事務所管理 R4（報酬請求）をご利用のお客様各位

株式会社東洋
TEL:075-501-6616

事務所管理 R4（報酬請求）機能アップ対応版（Ver.18.10）の予定

事務所管理 R4（報酬請求） Ver.18.10 のリリース予定について、以下のとおりご連絡します。

以下の内容は変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。
１．発行プログラムと対象バージョン
２．リリース時期（予定）
３．機能改善の対応内容（予定）
４．フォルダー構成

１．発行プログラムと対象バージョン

システム名	リリース バージョン	データ変換 対象バージョン	保守加入 対象バージョン(※)
事務所管理 R4（報酬請求）	Ver.18.10	Ver.15.10以降	Ver.16.10以降

保守可能対象バージョン(※)：顧問先管理プログラムを含めた「事務所管理 R4」のバージョンになります。

事務所管理 R4（顧問先管理）のバージョンも Ver.18.10 になります。
顧問先管理を Ver.18.10 にバージョンアップする場合は、報酬請求も Ver.18.10 にバージョンアップしてください。

※ライセンスが変更になります。18.1 用のライセンスが必要です。
報酬請求のライセンスについて
報酬請求は、顧問先管理のライセンスを使用します（顧問先管理と報酬請求のライセンスは共通です）。
ライセンス認証は、顧問先管理および報酬請求インストール後、Ei ボードまたは報酬請求のいずれかの起動時に表示される「ライセンス取得画面」で行います。なお、報酬請求でライセンス認証する場合は、先に顧問先管理を Ver.18.1 にバージョンアップしてください。
※R4 シリーズのアプリケーションを初めてセットアップする際、Ｅｉボードが自動でセットアップされます。
※ネットワーク環境でご利用の場合は、別途［ネットワーク基本ライセンスサーバー版］および接続端末台数分の［ネットワーク基本ライセンス　クライアント版］が必要です。アプリケーションは同時接続数ライセンス仕様となります。
※Ei ボードは Ver.18.10 以上が必要です。

旧製品からのコンバートについて（コンバート対象外）
前バージョンの Ver.16.23 より、従来商品（InterKX 報酬請求／報酬請求 EX）からのコンバートは実行できません。
（R4 コンバーターがセットアップされていても、コンバーターボタンは表示されません）。

２．リリース時期（予定）

2-1. Ｅｉボードダウンロードマネージャーの公開

2018 年 10 月 22 日（月）

2-2. マイページのダウンロード公開

2018 年 10 月 22 日（月）

※マイページからの提供は、顧問先管理プログラムを含めた「事務所管理 R4 Ver.18.10」になります。

2-3. オプションの CD 保守契約 CD 送付開始予定日

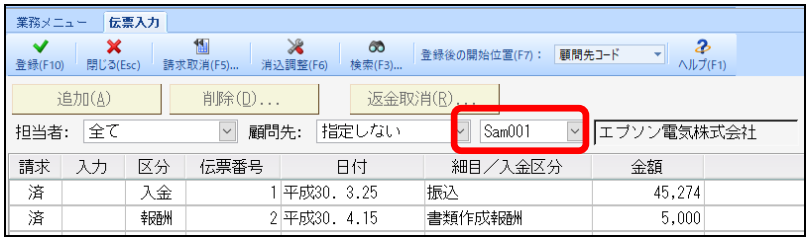
2018 年 10 月 30 日（火）

※顧問先管理プログラムを含めた「事務所管理 R4 Ver.18.10」になります。

３．機能改善の対応内容（予定）

3-1. 伝票入力画面等　顧問先名による検索機能の対応

伝票入力画面等で、顧問先名による顧問先の検索（候補の絞り込み）が行えるように対応します。



顧問先コード欄に文字列を入力すると顧問先コードが前方一致となる顧問先を絞り込むことができますが、新たな検索方法として、入力した文字列が「顧問先コード＋顧問先名」に含まれている（部分一致）顧問先の絞り込みに対応します。
例えば「株式会社」と入力した場合、顧問先名が「株式会社〇〇〇」「×××株式会社」といった顧問先が候補として絞り込まれます。

どちらの検索方法（顧問先コードの前方一致／顧問先コードまたは顧問先名称の部分一致）を使用するかは、会計事務所情報で設定します。

次の入力画面が対象になります。

伝票入力、値引伝票入力、返金伝票入力、貸倒伝票入力、見積書入力、(※)顧問先別細目設定

※顧問先別細目設定画面は、検索機能（グループ指定を含む）自体が新たに追加となります。

3-2. 顧問先ラベル印刷の追加（新規機能）

顧問先の宛名ラベルの印刷機能を新規追加します。
設定方法や印刷内容等は、顧問先管理の「ラベル印刷（顧問先）」と同等程度になります。
（顧問先管理　Ver. 18. 10 でレイアウト改善として、出力時のフォントサイズ・出力位置の見直しを行いますが、報酬請求も同等のレイアウトになります）

印刷条件画面は顧問先設定（一覧）画面から起動します。
顧問先設定画面で「担当者」「決算月」「グループ」を指定して表示を絞り込んでいた場合、表示されている顧問先が印刷対象の初期値になります。

3-3. 請求書、領収証、見積書　宛名出力の改善

請求書、領収証、見積書の宛名出力について、以下の改善を行います。

(1)個人の顧問先の場合に顧問先名を常に宛名に出力できるように対応

個人の顧問先の場合、宛名には常に顧問先名を出力できるように対応します。

現仕様：

屋号が設定されている個人の顧問先は、顧問先名の位置に常に屋号を出力します。

対応背景（市場要望内容）：

個人の顧問先の場合でも、屋号ではなく顧問先名を出力してほしい。

旧システムの報酬請求 EX では顧問先名を出力していた。

どちら（屋号／顧問先名）を出力するかは、会計事務所情報で設定します（請求書、領収証、見積書共通の設定）。

(2)法人の顧問先の場合の屋号出力設定の統一

法人の顧問先の場合、宛名に屋号も出力するかどうかを、請求書、領収証、見積書共通の設定項目として会計事務所情報に追加します。

現仕様：

指定方法が各帳票で異なります

・請求書：会計事務所情報の[印刷設定（請求書）]タブの「屋号を出力する」

・領収証：出力条件画面の「屋号を出力する」

・見積書：設定項目なし（屋号出力不可）

3-4. 領収証　レイアウトの改善（会計事務所情報の出力位置の改善）

会計事務所情報の出力位置を見直し、レイアウト改善を行います。

対応背景（市場要望内容）：

領収証で会計事務所名の出力位置を 1 行分下にずらしてほしい。

但し書を出力する場合、「上記の金額正に受領いたしました」の文言の下に会計事務所名が出力される。

旧システムの報酬請求 EX では空白が 1 行分あった。R4 では続けて出力されるので見栄えが悪い。

上記箇所の見栄えについて、旧システムの報酬請求 EX のレイアウトに合わせる形（1 行分の空白確保）で、会計事務所情報の出力位置を見直します。

４．フォルダー構成

■データベース

```
¥
└R4_RDB        ..................................... データベース格納フォルダー
      └hoshu_1 ..................................... 報酬請求　データフォルダー
```

■プログラム

```
¥
└Program Files（64bitOS は Program Files(x86)）
      └Epson
          └R4
              └hoshu_1..................... 報酬請求　プログラム格納フォルダー
```

以上、よろしくお願いいたします。